

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 東大

上場会社名 日立造船株式会社

コード番号 7004 URL <http://www.hitachizosen.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 古川 実

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 森方正之

TEL 06-6569-0022

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	57,952	8.1	1,657	△9.9	2,637	107.1	2,522	136.8
21年3月期第1四半期	53,585	—	1,840	—	1,273	—	1,065	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	3.17	2.68
21年3月期第1四半期	1.34	1.13

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	336,383	88,793	22.0	93.03
21年3月期	367,472	85,843	19.3	89.05

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 73,916百万円 21年3月期 70,757百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

22年3月期の期末配当は未定であります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	130,000	6.8	3,500	△16.6	2,500	△32.2	2,000	—	2.52
連結累計期間									
通期	300,000	0.5	10,000	△14.4	7,000	△22.1	5,000	245.3	6.29

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 一社 (社名 ) 除外 2社 (社名 日立造船メカニカル株式会社、株式  
会社日立造船茨城発電所 )  
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |              |             |              |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第1四半期 | 796,073,282株 | 21年3月期      | 796,073,282株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第1四半期 | 1,491,007株   | 21年3月期      | 1,448,905株   |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 794,593,617株 | 21年3月期第1四半期 | 794,866,875株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- (2) 当期の期末配当については、今後の収益状況を見極めたうえで検討することとしており、現時点では未定であるため、配当予想の開示が可能となった時点で速やかに開示することといたします。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間における経済情勢は、輸出や生産については、一部持ち直しの動きが見られたものの、企業収益の悪化による設備投資の大幅な減少や雇用情勢の悪化等、依然として厳しい状況が続きました。

こうした中で、当社グループでは、平成 20 年度から 3 か年の中期経営計画「Hitz Innovation II」のもと、高収益企業の実現に向けて、ポートフォリオ経営の推進、新事業・新製品開発と設備投資拡大、人材育成策の強化と人材確保・活用といった重点施策を鋭意推進するとともに、収益の源泉となる受注の確保に向けて、官需と民需、内需と外需、新設工事とサービス工事のそれぞれについて、経済情勢や経営環境に応じて、バランスの取れた経営を推進し、好不況に左右されない強靱な企業体質の確立を図ってまいりました。

以上のような取り組みを進める中で、当第 1 四半期の受注高は、環境・プラント部門が増加したものの、その他の各部門が減少したことから、前年同四半期より 7,223 百万円減少の 67,626 百万円となりました。一方、売上高は、環境・プラント部門、機械・プロセス機器部門及び鉄構・建機部門において、いずれも前年同四半期を上回る成果をあげ、全体としては、前年同四半期より 4,367 百万円増加の 57,952 百万円となりました。

損益面では、営業利益は、前年同四半期を下回る 1,657 百万円となったものの、持分法による投資利益の計上等により、経常利益は前年同四半期を上回る 2,637 百万円となりました。ここから税金費用等を差し引いた結果、四半期純利益は、前年同四半期を大幅に上回る 2,522 百万円となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

## ①環境・プラント部門

プラント大口工事があったことから、売上高は前年同四半期を上回る 19,235 百万円となりました。また、営業損失 1,237 百万円を計上しました。

## ②機械・プロセス機器部門

関連する民間需要が低迷し、厳しい状況が続いたものの、豊富な受注残高を背景として、売上高は前年同四半期を上回る 25,282 百万円となりました。また、営業利益は 2,743 百万円となりました。

## ③鉄構・建機部門

公共投資が比較的堅調に推移する中で、売上高は前年同四半期を上回る 5,702 百万円となりました。また、営業損益では、前年同四半期の損失計上から転じて、121 百万円の利益計上となりました。

## ④その他部門

売上高は前年同四半期を下回る 7,732 百万円となりました。また、営業利益は 119 百万円となりました。

なお、当社グループの事業の性質上、年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が決算期末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第 1 四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収による受取手形及び売掛金の減少等により、前期末に比べて 31,089 百万円減少し、336,383 百万円となりました。負債の部は、支払手形及び買掛金の減少等により、前期末に比べて 34,040 百万円減少し、247,589 百万円となりました。また、純資産の部は、四半期純利益の計上により、前期末に比べて 2,950 百万円増加し、88,793 百万円となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少等があったものの、売上債権の回収等により、11,180 百万円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資による支出等により、4,794 百万円の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により、2,908 百万円の資金減少となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は 53,603 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 1 四半期の業績は概ね順調に推移しており、平成 22 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間・通期の業績予想につきましては、前回（平成 21 年 5 月 13 日）公表値からの変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

前連結会計年度において、当社の特定子会社であった日立造船メカニカル株式会社及び株式会社日立造船茨城発電所は、平成 21 年 4 月 1 日付で当社に吸収合併されたため、当該 2 社を連結の範囲から除外しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等により一般債権の貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行っております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。また、一部の連結子会社は、固定資産の年度中の取得、売却または除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

④法人税等ならびに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用については、当第 1 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計処理基準に関する事項の変更)

受注工事に係る収益の計上基準については、従来、連結財務諸表提出会社は、工事期間が 1 年以上で、かつ、契約金額が 5 億円以上、一部の連結子会社は、工事期間が 1 年以上で、かつ、契約金額が一定額以上の長期請負工事について工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第 15 号 平成 19 年 12 月 27 日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 18 号 平成 19 年 12 月 27 日）を当第 1 四半期連結会計期間より適用し、当第 1 四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第 1 四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、売上高は 126 百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 17 百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	53,293	51,306
受取手形及び売掛金	63,974	96,584
有価証券	1,599	86
商品及び製品	546	550
仕掛品	40,636	41,992
原材料及び貯蔵品	4,079	3,889
その他	15,142	18,623
貸倒引当金	△642	△820
流動資産合計	178,630	212,213
固定資産		
有形固定資産		
土地	71,239	71,231
その他(純額)	61,530	62,044
有形固定資産合計	132,770	133,276
無形固定資産		
その他	1,657	1,622
無形固定資産合計	1,657	1,622
投資その他の資産		
その他	24,298	21,311
貸倒引当金	△1,431	△1,466
投資その他の資産合計	22,867	19,844
固定資産合計	157,295	154,743
繰延資産	457	515
資産合計	336,383	367,472
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,650	71,765
短期借入金	25,899	28,798
未払法人税等	490	1,884
前受金	29,906	30,788
保証工事引当金	5,134	5,341
工事損失引当金	2,031	2,490
訴訟損失引当金	5,694	13,913
その他	34,776	42,220
流動負債合計	162,585	197,204
固定負債		
社債	33,063	32,971
長期借入金	41,247	40,747
退職給付引当金	7,116	6,942
負ののれん	635	898
その他	2,941	2,864
固定負債合計	85,004	84,424
負債合計	247,589	281,629

（単位：百万円）

	当第1四半期連結会計期間末 （平成21年6月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年3月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	5,973	5,973
利益剰余金	23,219	20,708
自己株式	△190	△186
株主資本合計	74,444	71,937
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△116	△376
繰延ヘッジ損益	△2	△402
土地再評価差額金	△155	△155
為替換算調整勘定	△253	△244
評価・換算差額等合計	△528	△1,180
新株予約権	0	—
少数株主持分	14,877	15,085
純資産合計	88,793	85,843
負債純資産合計	336,383	367,472

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	53,585	57,952
売上原価	44,440	49,342
売上総利益	9,144	8,609
販売費及び一般管理費	7,303	6,952
営業利益	1,840	1,657
営業外収益		
受取利息	30	17
受取配当金	73	70
持分法による投資利益	—	857
その他	445	598
営業外収益合計	548	1,544
営業外費用		
支払利息	495	376
持分法による投資損失	267	—
その他	353	187
営業外費用合計	1,116	564
経常利益	1,273	2,637
特別利益		
固定資産売却益	523	—
特別利益合計	523	—
税金等調整前四半期純利益	1,797	2,637
法人税等	669	192
少数株主利益又は少数株主損失(△)	62	△76
四半期純利益	1,065	2,522

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,797	2,637
減価償却費	1,643	1,935
貸倒引当金の増減額（△は減少）	71	△212
退職給付引当金の増減額（△は減少）	227	173
訴訟損失引当金の増減額（△は減少）	—	△8,219
その他の引当金の増減額（△は減少）	△527	△677
受取利息及び受取配当金	△103	△88
支払利息	495	376
持分法による投資損益（△は益）	267	△857
固定資産売却損益（△は益）	△523	—
投資有価証券評価損益（△は益）	105	0
売上債権の増減額（△は増加）	34,611	32,740
たな卸資産の増減額（△は増加）	△8,199	1,244
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△1,404	3,323
仕入債務の増減額（△は減少）	△4,392	△12,522
未払費用の増減額（△は減少）	△9,681	△6,518
前受金の増減額（△は減少）	9,745	△881
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△1,936	△537
その他	△1,091	815
<b>小計</b>	<b>21,103</b>	<b>12,733</b>
利息及び配当金の受取額	284	417
利息の支払額	△441	△376
法人税等の支払額	△2,203	△1,594
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>18,742</b>	<b>11,180</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,897	△2,294
有形固定資産の売却による収入	903	20
無形固定資産の取得による支出	△53	△117
投資有価証券の取得による支出	△503	△1,246
投資有価証券の売却による収入	34	—
その他	△1,280	△1,156
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,797</b>	<b>△4,794</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,455	△3,386
長期借入れによる収入	—	2,200
長期借入金の返済による支出	△7,074	△1,362
社債の償還による支出	△150	△150
その他	△166	△208
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△8,846</b>	<b>△2,908</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	33	31
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	7,131	3,508
現金及び現金同等物の期首残高	54,229	50,094
現金及び現金同等物の四半期末残高	61,360	53,603

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第 1 四半期連結累計期間 (自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 20 年 6 月 30 日)

	環 境・ プラント (百万円)	機 械・ プロセス機器 (百万円)	鉄 構・ 建 機 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去また は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	17,934	22,018	5,041	8,590	53,585	—	53,585
(2) セグメント間の内部売上 高または振替高	471	1	37	892	1,403	△1,403	—
計	18,406	22,020	5,078	9,483	54,988	△1,403	53,585
営業利益(または営業損失△)	△616	2,453	△339	421	1,917	△77	1,840

当第 1 四半期連結累計期間 (自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日)

	環 境・ プラント (百万円)	機 械・ プロセス機器 (百万円)	鉄 構・ 建 機 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去また は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	19,235	25,282	5,702	7,732	57,952	—	57,952
(2) セグメント間の内部売上 高または振替高	89	116	223	729	1,157	△1,157	—
計	19,325	25,398	5,925	8,461	59,110	△1,157	57,952
営業利益(または営業損失△)	△1,237	2,743	121	119	1,746	△89	1,657

## 【所在地別セグメント情報】

前第 1 四半期連結累計期間 (自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 20 年 6 月 30 日) 及び当第 1 四半期連結累計期間  
(自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第 1 四半期連結累計期間 (自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 20 年 6 月 30 日)

	アジア	中南米	ヨーロッパ	その他	計
I. 海外売上高 (百万円)	8,124	77	1,243	1,750	11,196
II. 連結売上高 (百万円)					53,585
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	15.2	0.1	2.3	3.3	20.9

当第 1 四半期連結累計期間 (自平成 21 年 4 月 1 日 至平成 21 年 6 月 30 日)

	アジア	中南米	ヨーロッパ	その他	計
I. 海外売上高 (百万円)	5,549	847	478	6,875	13,751
II. 連結売上高 (百万円)					57,952
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	9.6	1.4	0.8	11.9	23.7

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

セグメント別売上高・受注高・受注残高

連 結 売 上 高

(単位：百万円)

部 門	前第 1 四半期 連結累計期間		当第 1 四半期 連結累計期間		増 減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
環 境 ・ プ ラ ン ト	17,934	△616	19,235	△1,237	1,301	△621
機 械 ・ プ ロ セ ス 機 器	22,018	2,453	25,282	2,743	3,264	290
鉄 構 ・ 建 機	5,041	△339	5,702	121	661	460
そ の 他	8,590	344	7,732	30	△858	△314
合 計	53,585	1,840	57,952	1,657	4,367	△183

連 結 受 注 高

(単位：百万円)

部 門	前第 1 四半期 連結累計期間	当第 1 四半期 連結累計期間	増 減
環 境 ・ プ ラ ン ト	31,234	42,842	11,608
機 械 ・ プ ロ セ ス 機 器	25,171	14,531	△10,640
鉄 構 ・ 建 機	6,256	2,240	△4,016
そ の 他	12,187	8,011	△4,176
合 計	74,849	67,626	△7,223

連 結 受 注 残 高

(単位：百万円)

部 門	前連結会計年度末	当第 1 四半期 連結会計期間末	増 減
環 境 ・ プ ラ ン ト	119,963	143,570	23,607
機 械 ・ プ ロ セ ス 機 器	145,505	134,755	△10,750
鉄 構 ・ 建 機	31,021	27,559	△3,462
そ の 他	16,823	17,102	279
合 計	313,314	322,988	9,674